

ネットが便利

申告・納税 e-Tax



国税庁 e-Tax キャラクター
イータ君

令和2年4月から大法人の電子申告が義務化されます

令和2年4月以後開始する事業年度から、事業年度開始時の資本金の額等が1億円超などの要件に該当する法人に対し、法人税及び消費税等の申告書について、その添付書類を含め、提出方法が電子申告に義務化されます(以下「大法人の電子申告義務化」といいます。)

なお、大法人の電子申告義務化に伴い、法人税等に係る申告データを円滑に提出できるよう、環境整備を進めており、平成31年4月からは、以下の点が変更されます。

- 勘定科目内訳明細書の記載内容が簡素化されます。
- 勘定科目内訳明細書、別表のうち明細記載を要する部分(別表6(1)など)についてデータ形式が柔軟化されます。
- 法人番号の入力により、法人番号公表サイトで公表している最新の法人情報を自動的に反映できるようになります。
- 連結納税の承認申請関係書類について、連結子法人となる法人又は連結子法人による提出を不要とします。

また、上記以外の施策も、平成30年4月以降、順次実施しております。
実施状況等は、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)でご確認ください。

e-Taxならこんなメリットがあります

- 1 税務署に出向くことなく、インターネットを利用して申告や納税などの各種手続をすることができます。
- 2 申告書、申請書、添付書類をインターネットを利用して提出できるため、ペーパーレス化につながります。
- 3 書面で提出した場合より、還付金を早く受け取ることができます。
- 4 納税証明書の交付請求手数料が、書面請求の場合より安価です。(e-Tax:370円 書面:400円)



添付書類の提出はe-Taxが便利です

出資関係図などの一部の添付書類については、イメージデータ(PDF形式)により提出できます。

さらに、税務・会計ソフトや自社システムで作成した財務諸表及び勘定科目内訳明細書データについても、国税庁が定めたファイル形式(CSV形式)のデータであれば、e-Taxで受付可能なデータ形式(XBRL形式又はXML形式)に変換して提出できます。詳細はe-Taxホームページでご確認ください。

詳しくは、**e-Tax ホームページ** をご覧ください。

www.e-tax.nta.go.jp

イータックス

検索

特集

博多芸妓と

十三頁 中洲路地裏めぐり(二杯目)

博多の賑わい

十四頁 会長(あごさし)

九頁 中博多のお寺巡り 妙楽寺

十二頁 博多法人会の活動



睦月「二月」十日恵比須



博多芸妓の歴史

博多に芸妓が登場したのは江戸時代の中頃以降といわれており、大阪の芸妓が長崎の茶屋などに招かれて客を楽しませていました。長崎での滞在は百日以下と定められていたため、一時博多などで稼ぎ、再び長崎へ戻るといった中で、博多に定住する者が出て、博多芸妓のルーツになったといわれています。

明治、大正時代には、料亭も東京の築地や日本橋と並び称されました。戦後、時代の移り変わりとともに芸妓の数も減少し、現在は少数精鋭で芸の精進を深めています。博多の文化にしっかりと根付き、昔から愛され続けている博多芸妓の伝統と歴史を多くの方に知っていただけるよう次の世代へ末永く繋いでいきたいと博多券番は活動を行っています。



皐月「五月」博多どんたく港まつり

— 特集 —

博多芸妓と博多の賑わい

様々な博多のお祭りや催しで、伝統芸能を広める活動をしている博多芸妓にスポットを当てました



水無月「六月」博多座大歌舞伎



から詣り

博多の新春の始まりといえるのが、十日恵比須神社の「正月大祭」です。毎年1月8日から11日まで行われ、「商売繁盛」のご利益を授かるために大勢の参拝客で賑わいます。8日が「初えびす」、9日が「宵えびす」、10日が「正大祭」、11日は「残りえびす」で、さまざまな行事が執り行われます。その1月9日の「宵えびす」の午後に「徒歩参り(かちまいり)」が行われます。博多券番は、島田まげに稲穂のかんざし、紋付正装というあでやかな着物姿で、三味線、笛、太鼓の音が鳴り響く中、徒歩で参拝し、一年間の開運と商売繁盛を祈願します。きれいだころの芸妓たちの姿が毎年参拝者の注目を集めています。ちなみに、昭和44年正月までは、宝恵駕(ほえかご)参拝といひ、博多券番がカゴに乗りこみ、威勢のよいかげ声とともに市内目抜き通りを練り歩きながら、神社に参拝するスタイルが一般的でした。しかし、交通事情と駕の担い手不足のため、永年続いていた宝恵駕(ほえかご)が中止となり、翌45年からは現在の「かち詣り」のスタイルになりました。

①博多券番のきれいだころ(芸妓)総勢が、島田のピンに稲穂のカンザシ、紋付正装、裾ひき姿で到着しました/②かち詣りの、のぼりを先頭に、博多那津会の三味、笛、太鼓で十日えびすの唄をはやしなから東公園入口より行列、徒歩にて神社に参拝します/③④一年の開運、商売繁昌、家内安全、無病息災の御加護を仰ぐ御祈願が執り行われます/⑤開運殿大広間の神前、お座席に着き、係り世話人の新年の挨拶に始まり白木の折敷(おしき)にお茶菓子、お抹茶をいただきます/⑥直会膳(なおらひぜん)で縁起を祝う給吸物に一口ナス、折敷には御神饌、昆布するめ、えびす鮎等が授与される神人共食の神事を行います。



御年酒の銚子と盃

縁起物の直会膳(なおらひぜん)をいただく前に、朱塗りの大盃で御神酒を回し飲む直会(なおらい)を行います。直会とは、神々にお供えた物を下げて戴き、共に飲むことで「神人共食」という祭りの根本的な意義が示される神事です。



皐月「五月」

博多どんたく 港まつり



大丸福岡天神店前



西日本シティ銀行前



博多座



演舞台出演

「博多どんたく」は800年以上の歴史がある伝統行事です。一時期、新政府により中止を余儀なくされましたが、明治12年に再開して「博多どんたく」と呼ばれるようになりました。オランダ語のZondag(ゾントーク=休日)がその語源と言われています。昭和37年、「どんたく」は、市民総参加の

『福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」』となり、現在のカタチになります。毎年5月3・4日の2日間、老若男女が思い思いの仮装でシャモジを叩いて町を練り歩き、町に作られた舞台、広場で踊りを披露します。出場者約3万3千人、見物客約200万人の大規模な祭りとなります。博多芸妓全員も博多の各所にある演舞台で三味線、唄、太鼓、踊りなどを披露します。芸妓衆の紋付・かつら姿の艶やかさが博多どんたくの賑わいを一層引き立てます。



船乗り込み

『六月博多座大歌舞伎』に出演予定の歌舞伎役者が、ご当地到着を船に乗ってお披露目することを「船乗り込み」といい、歌舞伎独特の伝統行事として博多座が開場した平成11（1999）年から開催され定着しています。その際、博多券番も歌舞伎役者と共に数隻の



船に乗り込み、賑やかな船内にさらに華を添えます。まずは、キャナルシティでの乗船式典から中洲の清流公園を出発し、川端ぜんざい広場で口上を述べられた後、博多リパレインで下船します。その後、鏡天満宮へ参拝し、再びリパレインで式典を行うのが恒例の「船乗り込み」コースです。毎年、たくさんの方々が雪が舞う中、河岸に集まった多くの観客から「〇〇屋〜」といったかけ声で大いに盛り上がるとても華やかな夏の風物詩です。



博多の賑わい

「博多の賑わい」といえば、博多どんたくや博多祇園山笠が有名ですが、それ以外にも一年を通じてお祭りや催しがたくさんあります。博多券番は、そんな季節折々の「博多の賑わい」に積極的に参加し、華を添えることで、地元の方だけではなく、観光客へも博多の伝統芸能を広める活動に貢献しています。

- 一月 十日恵比寿
「から詣り（九日）」
- 五月 博多どんたく港まつり
「演舞（三日・四日）」
- 六月 博多座大歌舞伎
「船乗り込み（五月二十九日）」
- 七月 博多祇園山笠
- 九月 放生会
- 十月 「博多献上道中（十九日）」
- 十二月 大相撲十一月場所
「相撲総見（十八日）」
- 十二月 博多どんたく
「市民檜舞台の月公演（七日）」

※（ ）内は、2019年の博多芸妓出演予定日です。

博多芸妓

お座敷遊び



金毘羅船々

芸妓と向かい合わせに座り、「金比羅ふねふね〜」と唄に合わせて手のひらで隠れるものを真ん中に置き、相手が物をとった時はグー、物がそのままだったらパーを出します。伴奏の三味線が早くなれば動きも合わせます。



野球拳

「野球するなら〜こう言う具合にしなさんね〜」と唄と三味線の伴奏に合わせてながら野球の投手、打者、走者のあて振りをしてジャンケンをし、博多券番では負けたほうがお酒を飲みます。



とらとら

お互いの姿が見えないように屏風を間に挟んで立ち、三味線の音に合わせてあて振りながら、「虎」、「老婆」、「武将」の3つのポーズをとって屏風から出てくる。ジャンケンの要素を合わせたお座敷遊びです。



博多芸妓

博多の伝統芸能を広めるために

現在博多券番の課題は大きく2つあります。
1つは「人材育成」です。伝統芸能を次世代へ紡いでいくには、人材確保は何より大切なことです。そのため、約10年ぶりに芸妓さん募集を大々的に行われました。新たな人材と出会い、一人前のプロ技能を身につけるまで育てることは容易ではありません。教える方にも教わる方にも、未来を信じるがゆえの「信頼」と「忍耐」が必要です。それがあつてこそ、時に辛い修行期間を乗り越え、芸妓として華を咲かせることができます。
しかし近年は、目指す若い世代とのギャップが芸事や自己投資への意識の温度差を産み、次世代の博多券番の誕生を阻むようです。博多券番を目指す若い人々が明るい未来をイメージできるように私たちも「役買いたい」ものです。
もう1つは「粋の精神」です。

博多券番は、いつの時代もそれを受け入れる博多の人々の「粋」に寄り添っています。昔に比べると、景気の影響もあり、お座敷自体の回数や規模も縮小傾向にあります。とはいえ、2019年6月8・9日開催のG20福岡(財務大臣・中央銀行総裁会議)のパーティーで朗々と流れる踊りと唄が世界中の要人に好評でした。あらためて博多券番のポテンシャルを確信する一幕でした。そんな世界に誇れる博多券番のために景気に負けない人々の「粋の精神」が必要であり、そのためには地盤となる「博多」全体の活気を取り戻すことが何より不可欠です。



立方【たちかた】

お座敷で舞踊をご披露する芸妓さんの総称。半玉(はんぎょく)と呼ばれる約2年間の見習い研修期間を経たあとに、立方(たちかた)としてお座敷にあがるのが通例である。

地方【じかた】

立方の舞踊に合わせ、横で、唄・三味線・鳴り物を披露する芸妓さんの総称。通常は立方(たちかた)を卒業した芸妓さんが地方(じかた)に廻る。長年、立方の踊りを経験したからこそわかる感覚で、立方が踊りやすい唄と演奏でお座敷を盛り上げます。



博多伝統芸能館について

博多の総鎮守府・櫛田神社前に位置する、博多の伝統文化に「触れる」「体験できる」新たな観光スポットです。なお、「博多券番事務所・稽古場」も兼ねた施設です。

2017年11月3日に開館。博多の総鎮守「櫛田神社」の目の前に位置する体験型文化施設です。博多に伝わる伝統芸能(日本舞踊や民踊、博多織、独楽、博多仁和加など)の魅力を発信することを目的としています。また、博多

券番の芸妓の稽古場・事務所としても利用されています。立地の良さからも、「お櫛田さん」にお参りに来られる大勢の観光客で賑わう観光スポットとの新名所として注目されています。

博多の伝統を感じさせる施設内

博多の総鎮守・櫛田神社 清道の目と鼻の先にある「博多伝統芸能館」入口はいつでもすぐのエントランスには、博多帯オブジェが!博多献上柄の廊下を通して奥へ進むと、距離が近く一体感ある舞台と客席! 演舞鑑賞やお座敷遊びの体験ができます。

※常設イベントは行っていません。

支援団体



博多芸妓 (はかたげいぎ)



筑前博多独楽 (ちくぜんはかたこま)



筑紫舞 (つくしまい)



博多仁和加振興会 (はかたにわかしんこうかい)



博多松囃子振興会 (はかたまつばやしんこうかい)



国際文化交流 鯉の会 (こくさいぶんかこうりゅうこいのかい)



- ◆ お問い合わせ先 博多伝統芸能振興会事務局
福岡商工会議所 地域振興部内
TEL.092-441-1118 FAX.092-441-1149
- ◆ メールでのお問い合わせ hkt-info@hakata-geinou.jp
- ◆ 住所 〒812-0038 福岡市博多区冷泉町2-20 櫛田神社清道前

民踊団体



博多民踊協会



福岡民踊舞踊四季の会



福岡民踊会



栄奈美会

10年ぶりの一般公募です。未経験者大歓迎!!
芸妓さん募集 福岡・博多の伝統芸能の担い手になりませんか?

お問い合わせ先 博多券番 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-20 博多伝統芸能館
TEL.092-263-1187 FAX.092-263-1117

<http://hakatakenban.com/>

博多券番 検索





7 織田信長、豊臣秀吉とも交流のあった博多の豪商、神屋宗湛(かみやそうたんの)の墓



6 黒田家三代藩主光之公息男、黒田左兵衛の墓



5 戦火の中から復興した際、壁に焼け落ちた瓦や石を粘土に練り混んで作られた博多塀



1 妙楽寺山門、山号の石城とは元寇防壁にちなむ博多の別名とのこと 2 山門をくぐると長い参道が本堂へと続く 3 まっすぐ進むと右手に見える趣のある鐘樓 4 本堂前にある「うしろ伝来」の碑



妙楽寺の開基、月堂宗規が祀られている開山堂「水月庵」



開山堂を見守る見事な龍の彫刻

よって法燈を輝かせることとなります。のちの太平洋戦争の際には、米軍の度重なる大空襲により再び戦禍を被ることとなりましたが、その度に様々な人々の援助も受けながら見事に復興を遂げ、現在に至ります。同寺が「うしろ発祥の地」と言われる所以は、元が衰え明が成立した中国の動乱期に博多へと亡命した陳延祐(ちんえんゆう)という一人の男に由来します。礼部院外郎(れいぶいんがいろう)という医薬に携わる官職に從事していた陳は妙楽寺を頼り、応安2年(1369年)には日本へ帰化し「陳外郎(ちんういろう)」と名乗りました。彼が中国から持込み調整した薬「透頂香(とうちんこう)」は、苦いけれども大変優れた万能薬として人

気を博すようになり、時の室町将軍足利義満にも賞美されたと言います。その際、購買客の接待用として出されたお茶と共に、米粉と砂糖を練って蒸し上げたお菓子も出されていましたが、これが菓の苦みを和らげることで重宝され、後に「うしろ」と名を打って全国へと広まっていったそうです。その他、同寺には江戸時代の豪商として知られる神屋宗湛をはじめ伊藤小左衛門吉次、宮崎織部や黒田家重臣ら多くの墓も祀られており、博多の興亡と運命を共にした由緒あるお寺であることが窺えます。博多の町を散策する第一歩として妙楽寺を訪れ、歴史の変遷を肌で感じ取ってみてはいかがでしょう？



妙楽寺の図

『筑前名所図会(1821年)』福岡市博物館蔵

山門前にある紹介文に、江戸時代に描かれた絵のレプリカがあり、本堂へと続く長い参道や鐘樓の位置が変わっていないことが確認できます。



石城山 妙楽寺

福岡市博多区御供所町13-6
TEL 092-281-4269
■境内自由 拝観不可
■アクセス

地下鉄「祇園駅(1番出口)」から徒歩4分
博多駅交通センターから徒歩12分



お話を伺った 渡辺桂堂 前住職(左)と 渡辺亮英 住職(右)

臨済宗 大徳寺派 妙楽寺

みょうらくじ

「うしろ」の発祥地としても知られる妙楽寺は、臨済宗大徳寺派のお寺で、本山は京都紫野大徳寺。ご本尊は釈迦如来、脇侍に文殊・普賢菩薩を安置する。

古来、日本国内で親しまれてきた「外郎(うしろ)」。名古屋をはじめ、全国に産地が点在する代表的な菓子ですが、その発祥の地とされるお寺が博多に存在するのをご存知でしょうか。地下鉄祇園駅から徒歩5分、御供所町と呼ばれる博多の中でも寺社仏閣が多く見られる町中に臨済宗大徳寺派の【石城山妙楽円満禅寺(妙楽寺)】があります。大応国師(南浦紹明)の高弟であった月堂宗規禅師が開山住持として迎えられ、正和5年(1316年)の開創となった同寺は、当初海外貿易の門戸であった博多北浜に存在した影響もあって、「妙楽寺貿易」という言葉も残るほど対外交渉における重要な拠点でした。

天正年間(1573~1591年)における博多の町屋焼失と共に同寺も伽藍全滅となりましたが、初代福岡藩主となる黒田長政の入国後から町の復興に併せて現在の地に移され、それ以来黒田家重臣の帰依に

青年部会

青年部会は、1989年に設立され現在100名の会員で構成される、次世代を担う若手経営者の集まりです。経営者としての資質の向上を図ると共に、法人会活動に積極的に参画し、活性化と充実に貢献しています。

活動内容としては ①租税教室の積極推進 ②地域社会貢献活動の積極推進 ③電子申告(e-Tax)の推進 ④マイナンバー制度の推進 ⑤経営力と経済・税務知識の修得 ⑥組織の充実強化を委員会主体に推進と会員増強 ⑦会員相互の親睦促進 ⑧諸行事への会員出席率の向上 ⑨報告会・役員会・委員会・研修会その他必要な会議の開催、を掲げ各種事業を実施しています。

下記は大まかな年間スケジュールです。まだ日程が決まっていないものもありますので、参加ご希望の方は、博多法人会HPでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

また、今年度はビッグイベントとして創立30周年記念式典・記念講演会が令和2年2月7日に行なわれます。

博多法人会管内の若手経営者の皆さん、是非一度見学に来られませんか？一緒に楽しく活動して参りましょう。会員募集中です!!

年間スケジュール

- 2019年 1月 租税教室(終了)
- 2月 ファミリー親睦会(終了)
- 6月 報告会(終了)
- 8月 夏期研修会(終了)
- 9月 チャリティゴルフコンペ(終了)
- 10月 10月研修会(終了)
- 11月 税務研修会(終了)
- 2020年 2月 30周年記念式典
- 3月 3月研修会



■ 2019年2月23日：ファミリー親睦会



■ 2019年6月19日：第7回報告会



■ 2019年1月22日：租税教室



■ 2019年9月7日：第3回チャリティゴルフコンペ



■ 2018年1月31日 女性部会絵はがきコンクール選定会
場所：博多法人会事務局会議室にて



■ 2018年10月23日 女性部会日帰りバス研修会
内容：「長崎出島と軍艦島周遊の見学会」

女性部会

法人会女性部会では様々な活動を行っています。租税教育活動として、税の大切さや、税の果たす役割、について学んでもらい「税に関する絵はがきコンクール」を実施しています。また、公益性の高い各種研修会や会員交流会などに取り組み、社会に貢献するほか、地域経済の活性化、地域の発展に力添えするなど幅広い分野にわたる活動をしています。

創立50周年記念式典を開催しました

今年6月11日に、ホテル日航福岡において大阪府知事ならびに大阪市長を務められました橋下徹氏の記念講演会を開催するとともに、福岡国税局・博多税務署をはじめ、各関係団体の方々をお招きし、創立50周年式典及び祝賀会を開催しました。その様子をご紹介します。



■ 講師：橋下 徹氏



研修会

各支部では色々な研修会、講演会を独自に企画し会員の為になる行事等を積極的に開催しました。



■ 2018年12月12日 第八支部研修会
「落語と講話(男子校という個性)」
講師：東福岡高等学校校長 松原 功氏
場所：博多芙蓉にて



■ 2019年2月1日 第一支部研修会
「チャリティライブコンサート」
「JAZZ Night in KATASU」を開催しました。
場所：石蔵酒造(株)博多百年蔵ホールにて

社会貢献活動

法人会では、様々な社会貢献活動に取り組み、地域のイベントの開催など、地元へ根付いた活動をしています。



■ 2018年12月9日 地域社会貢献委員会
内容：福岡ソフトバンクホークスの選手を招き
交流会を開催しました。
場所：福岡育児院



■ 2019年1月18日 租税教室委員会
内容：租税教室を開催しました。
場所：精華女子高等学校

感謝の集い

厚生委員会主催で会員の親睦と法人会活動への理解を深めてもらうため「感謝の集い」を盛大に開催しました。



■ 2018年11月6日
内容：501名の参加者がありました。
場所：アサヒビール園博多店 2Fと3F(貸切)



■ 2018年11月6日
内容：博多税務署長へのインタビューや
税金クイズ等を開催しました。
場所：アサヒビール園博多店



博多税務署長 尾花 孝志

本年7月の定期人事異動で博多税務署長を拝命しました尾花でございます。

公益社団法人博多法人会の皆様方には、日頃から税務行政に対して深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。特に、10月から実施されております消費税の軽減税率制度の周知・広報に当たっては研修会の開催等、一方ならぬご協力を頂いたところで、重ねて感謝申し上げます。

私は、博多税務署の勤務は初めてでございますが、榑田神社や宮崎宮を代表とする歴史や伝統と、日々変貌を続けている博多駅周辺の商業施設などアジアの玄関口として活気にあふれたこの地で勤務できることを大変光栄に思っております。

さて、本年4月に50周年を迎えられました公益社団法人博多法人会におかれましては、これまで、税の啓発活動や社会貢献活動など地域に密着した様々な活動を通じて会員企業の経営並びに地域社会の

健全な発展のため、多大なる貢献をされてこられたと承知しております。これもひとえに石村前会長、天岡新会長をはじめ歴代の役員並びに会員の皆様のご尽力の賜物であり、このような貴会の長きにわたる事業活動に対して敬意を表する次第でございます。

ところで、貴会におかれましては、本年度も事業計画の基本方針に、「e-Taxの更なる推進を図る。」という目標を掲げていただき、力強くご支援いただいているところであります。国税庁におきましても、e-Taxの更なる利便性向上に向け利用環境の整備を継続して行っているところであります。e-Taxの普及拡大をはじめとした、税務行政への良き理解者として、今後ともなお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、公益社団法人博多法人会の益々のご発展と、会員企業の皆様の更なるご繁栄を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 博多法人会会長 天岡 健

みなさん「こんには」このたびの会長に選任された天岡健です。まず簡単に自己紹介をさせていただきます。

生まれは、浜の町病院です。三歳の時まで現・博多区比恵で育ち、かなりのワンパクでした。比恵での思い出は、「死神」六匹に囲まれたことです。二歳半の時「昭和28年」に急性肺炎になり、医者に「死」の宣告を受けました。助かる道は唯一つ。当時米軍が持っていた抗生物質「ペニシリン」を分けてもらって打つこと。

私の父とお医者さん（安部先生、幼なじみのお父さん）とで、米軍にかけあいペニシリンを手に入れることができました。私の命があるのは、ペニシリンを入手するため奔走頂いた多くの皆様のおかげです。

私は死線をさまよっていました。六匹の死神を見たのはその時です。大きなカラスのような形をしていました。寝ている私へ今にも飛

びかかりそうな様子で、私をジッとみつめていました。この続きはまたの機会に。

今まで読んで少し頭が変な奴が会長になったんじゃないかと思っ

ていらつしゃいませんか？

私が言うのもなんですが私は「変！」です。何が「変」かというと、①帽子が②スーツが③ネクタイが④靴下が⑤腰が⑥左小指が⑦こだわりが⑧変。これを天岡七変化？と呼びます。今度、皆様とお会いした時には、七つの「変」について声をかけて下さい。「鳴々、なるほど」と目瞭然だと思えます。

さて、これからが本題です。（公社）博多法人会に参加した会員の皆さんも会員ではない皆さんも「楽しくなければ法人会じゃない」を合言葉に楽しみたいよう。

そのために、「私は常に「楽しくやろうぜ！」とおらびますので、あとはよろしくお願いします。



鯛のあらの小鉢



炙りいわしと中トロ



くじら(さえずり)

創業10年
★すし お料理処 まつやま

営業時間 18時～25時
定休日 日祝日
お問合せ 092-261-2666

開店して10年。地魚がおいしい(地魚を多くだす)大将のおすすめがおすすめ。2階に4名の机が3つ(4人の個室が1つあり)。



小ぢにまりしたお店です



気楽にちよろっと寄ってください



芳町通り

多門通り入口

大正ロマンの雰囲気

創業5年
★BAR G&G

営業時間 20時～26時
定休日 不定休
お問合せ 092-271-5530

昨年12/27オープンの中洲中央通り

昨年12/27オープンの新しい店、ウイスキー・オールドボトルにこだわる。使用しているグラスも今はないものばかりを使用。紹介がないと入れませんが、博多法人会と言ってもらえれば入店可(笑)。



多門通り入口

福博であい橋

創業5年
★ワイン食堂 TreTre ~トレトレ~

営業時間 18時～27時
定休日 なし
お問合せ 092-281-0901

開店して5年。特に甘鯛と肉はいいものを仕入れる、Uber Eatsもやっています。同伴やアフターにも、もってこい。



2階には4人、6人のテーブル席と個室があります



一本釣り甘鯛のウロコバリバリ焼き



宮崎みらい豚ヒレカツ

伝統的 路地裏 探訪

第2回 多門通り篇

探訪人: 和田 光一郎 北島 章雄

第2回目となる今回は「多門通り」を訪れてみた。華やかな賑わいのある中洲中央通りを歩曲がると、すぐに昭和の時代にタイムスリップしたかのような懐かしい風情が広がる、そこが多門通りだ。今回もそんな小路にちよっと足を踏み入れ、3軒をはしごしてみた。

今回訪ねたのは、地魚がおすすめで、気さくな大将が迎えてくれる「すしお料理処 まつやまさん」。「寿司屋という敷居が高そうに思われませんが、ちよっと気楽に立ち寄ってください」とのこと。次は、トーク好きのスタッフが明るく出迎えてくれる「ワイン食堂 TreTre」さん。最近流行りの見える(映える)料理ばかりだ。最後に訪れたのは、和服姿のママが迎えてくれる、会員制バー「G&G」さん。大正ロマンの雰囲気のなかで飲むオールドボトルのウイスキーは格別だが、紹介がないと入れないそう(合言葉は博多法人会でもOK)。

今回も、趣も提供するものも違う3軒なので、皆さんも気になるお店をぜひ一度訪ねてみてはいかがでしょうか？

ご入会・お問い合わせはこちらの博多法人会事務局へお電話もしくはホームページよりご連絡ください

TEL 092-411-2789
www.hakata-houjinkai.jp

公益社団法人 博多法人会
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2-6-24 筑前織物ビル 2階
TEL:092-411-2789 FAX:092-411-2780